

## 平成29年8月

### 1 木材価格

#### (1) 主要品目別価格

- 素材の価格は、前月に比べ、米ツガで値を下げています。
- 前年同月の比較では、スギ、カラマツで値を上げ、ヒノキ、アカマツ、米ツガで値を下げています。
- 製材品の価格は、前月と比べ、スギで値を上げています。
- 前年同月の比較では、米ツガで値を上げ、スギ、カラマツで値を下げています。

#### (2) 地域別価格

- 素材は、前月に比べ、北信のヒノキ・米ツガ、東信の米ツガで値を下げています。
- 製材品は、前月に比べ、北信のスギで値を上げています。

#### (3) 素材価格

- 前月に比べ、小丸太・中丸太は値動きがありません。外材は、米マツで値を上げ、米ツガで値を下げています。
- 前年同月の比較では、小丸太はヒノキ、カラマツの一部で値を上げています。中丸太はスギの一部、カラマツで値を上げ、スギの一部、ヒノキの一部、アカマツで値を下げています。外材は、米マツで値を上げ、米ツガで値を下げています。

#### (4) 製材品価格

- 前年同月の比較では、スギの正角の一部、カラマツの正角で値を下げています。
- 乾燥材は未乾燥材と比べ、  
スギ(10.5角、12角)で 10,900～14,600円割高です。  
ヒノキ(10.5角、12角)で 12,500～15,000円割高です。

#### (5) その他

- 木曽国有林材は、前月と比べ、値動きはありません。前年同月ではヒノキの一部、サワラの一部が値を上げています。
- カラマツ杭丸太は前月、前年同月と比較して同価格です。
- パルプ材は前月、前年同月と比較して同価格です。

### 2 県内市場における素材入荷量及び販売量(5月)

- 入荷量は前年同月と比較して、北信・木曽で増加し、中信・南信・伊那・飯伊で減少しています。
- 販売量は前年同月と比較して、北信・木曽で増加し、中信・南信・伊那・飯伊で減少しています。

### 3 県内新設住宅着工戸数(7月)

- 前月比では、総数で4%の減、木造住宅で12%の減です。
- 前年同月比では、総数で13%の減、木造住宅で8%の減です。